

# 令和2年度 体育祭・運動会ガイドライン

川越市教育委員会

体育的行事のねらいは、児童生徒自らが自己の発育や健康状態について関心をもち、心身の健康の保持増進に努めるとともに、身の回りの危険を予測・回避し、安全な生活に対する理解を深めること。また、体育的な集団活動を通して、心身ともに健全な生活の実践に必要な習慣や態度を育成すること。さらに、生徒が運動に親しみ、楽しさを味わえるようにするとともに体力の向上を図ることである。

こうした体育的行事の意義と令和2年度における新型コロナウイルス感染症への対策の必要性を踏まえ、川越市体育祭・運動会ガイドラインを作成した。

## 1 事前指導・準備について

- (1) 実施日の2週間前から、家庭の協力を得ながら健康管理に十分注意する。
- (2) 練習の効率化、練習時間の短縮に努める。
- (3) 練習中、感染症対策とともに熱中症予防にも配慮する。
- (4) うがい、手洗い、用具等の消毒を徹底する。
- (5) 密集や密接となる種目については、配慮する。
- (6) 当日の体育祭・運動会を例年より縮小した内容で計画する。

## 2 体育祭・運動会の当日について

- (1) 朝、検温や健康観察を必ず行う。
- (2) 応援席については、十分間隔をあげる。
- (3) 応援席では、原則マスクを着用する。ただし、熱中症予防に配慮する。
- (4) 応援席では、会話を控える。他の児童生徒の応援席には座らせない。
- (5) 開会式・閉会式を実施する場合は、児童生徒の間隔を十分とり、短時間で行う。
- (6) 競技前の集合場所に集まる人数をできるだけ少なくし、集合時間も短くする。
- (7) 個人種目、団体種目の競技終了後、うがい、手洗いを行う。
- (8) 水分補給をする場合は、他の児童生徒の水筒は飲まない。
- (9) 昼食をはさむ場合はうがい、手洗いを徹底する。
- (10) 昼食時は会話を控え、対面で食べないように配慮する。
- (11) 応援合戦を実施する場合は、十分配慮する。
- (12) 終了後、うがい、手洗いを徹底する。
- (13) 終了後、健康観察を行い、児童生徒の健康を把握する。
- (14) 終了後、共用した用具等の消毒を徹底する。

## 3 その他

- (1) 保護者に対して、感染症予防や緊急時の対応について、事前に説明を行う。
- (2) 保護者の参観を各家庭原則1名以内とする。
- (3) 学校で感染者が出た場合や緊急事態宣言、外出自粛の要請が発せられた場合など、前日であっても中止とする。